# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

## 1. 基本情報

1 110 100							
■事業の担当課	企画部広聴広報課			■担当化	系	広報係	
■評価事業名称	広報事業(広報紙発行等)						
■事業開始年度							
■評価事業コード	010300 - 101 ■会計区分			一般会詞	†		
	■政策 06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり						
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策	策 04 信頼ある開かれた行政の推進					
	■施策	■施策 01 情報公開の推進					
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策			政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称							
■関連計画の名称							
■事業の 目的と概要							

#### 2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01 広報事業(瓜報報発行等		○広報紙は月2回(第2・4金曜日)年24 回発行(全世帯および市内事業所、県 内外自治体など・1回当たり約36,200 部) ○市勢要覧500部発行 ○市勢要覧ダイジェスト版300部発行	〇広報紙は月2回(第2・4金曜日)年24 回発行(全世帯および市内事業所、県 内外自治体など・1回当たり約36,500 部) 〇市勢要覧300部発行 〇市勢要覧ダイジェスト版300部発行

## 3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	15,056	16,152	16,445	18,523	
人 件 費	28,246	28,489	27,404	29,810	
その他(公債費・ 減価償却費等)					
フルコスト	43,302	44,641	43,849	48,333	

## 4. 評価指標等の状況

指コ-	は標 指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	広報きたかみの全世帯配布	859,370部	864,777部	869,798部	874,450部	発行部数は昨年度よりやや増加しているが、地域の協
						力により全戸配布が実施されている。
02	北上記者クラブへの情報提 供件数	1,004件	1,071件	1,016件	1,007件	紙、FAX、メールでの情報 提供。市長日程、慶弔も含
'		-				む。
03	広報紙印刷の1部当たりコス ト	50.39円	51.62円	50.41円	55.27円	フルコスト/広報配付部数

問題点·課題等

区長や地域の協力により、市内全戸へ配布され世帯数の増加にともない、印刷製本費も少しず

#### 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

<ul><li>A. 順調</li><li>B. 概ね順調</li><li>C. 遅れている</li></ul>	ている。	つ増加傾向にある。市からのお知らせ情報が多く、お知らせに特化した情報の発信になっている。	
<ul><li>□1. 直接的な受益者の範囲 ─</li><li>⑥ 不特定多数に及ぶ</li><li>○ 特定されるが多数に及ぶ</li><li>○ 特定少数に限定される</li></ul>	<ul><li>2. 事業廃止の影響</li><li>⑥ 大きな不利益やリスクが生じる</li><li>○ ある程度の不利益やリスクが生じる</li><li>○ 不利益やリスクは小さい</li></ul>	<ul><li>○ 類似の事業はない</li><li>○ 類似の事業はあるが競合はない</li><li>○ 類似の事業があり競合する</li></ul>	
-4. 事業へのニーズの変化 ○ ニーズが高まっている ④ ニーズは変わらない ○ ニーズが低下している又は	○ 順位が高い ○ 順位が中程度	歳調査) - 6. 施策の優先度(市民意識調査) - 値位が高い 値 順位が中程度 値 値が低い	
<ul><li>7. 他市町村に比較しての優位</li><li>分先進的またはユニークな事</li><li>⑥ 他と同程度の事業である</li><li>○ 遅れている事業である</li></ul>			
■事業の見直し方策(評価項目2 今までのお知らせ型広報の考えが可能な発信の仕方に見直し、ま	方から双方向のコミュニケーション も感をもって読んでもらえる広報紙  ○ I  ② I	後の方向性 ( IV. 廃止・休止 ( IV. 廃止・休止 ( IX.  IX.  IX.  IX.  IX.  IX.  IX.  IX	